

令和4年9月6日

令和4年度（第76期）司法修習生採用選考申込者 各位

司法研修所事務局

第76期司法修習の導入修習の実施方法等について（事務連絡）

第76期司法修習は、令和4年11月30日（水）から開始し、同日から12月23日（金）までの間、導入修習が実施されますが、実施方法等については、下記のとおりです。

記

1 実施方法

(1) 基本方針

適切な新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じた上で、司法研修所に司法修習生が参集する方式で行います。

ただし、新型コロナウイルス感染症の陽性者となった者、濃厚接触者に該当する者、感染が疑われる者その他正当な理由がある者については、オンラインでの受講を可能とする予定です（体調面で受講に支障がない場合に限りま

す。）。
なお、今後の感染状況等により、導入修習前やその実施中に、導入修習の全部又は一部のカリキュラムの実施方法を参集方式からオンライン方式に切り替える可能性があります。

(2) チームズの利用について

導入修習は参集方式で実施しますが、その場合でも、司法研修所からの事務連絡や講義録画の配信等は、ウェブ会議用アプリケーション「Microsoft Teams」（以下「チームズ」といいます。）を使用して行います。

また、導入修習中の即日起案についても、司法研修所に登庁せず、各自の自宅又は寮の自室においてパソコンを用いて起案をし、チームズを通じて提出してもらおう予定です。

2 寮の利用について

導入修習期間中、入寮を希望する者は、別添の「司法研修所司法修習生在寮準則」及び「司法研修所司法修習生在寮細則」を確認の上、裁判所ホームページ（司法修習生採用選考ページ）に掲載されている「入寮許可願」に必要事項を記載し、提出してください。

同細則において、感染防止対策の一環として、寮における感染防止対策が定められています（同細則11条）。寮内の行動に起因する感染拡大を防止することは、参集方式による導入修習を実施するに当たって最も重要な課題です。同細則に違反したときは、退寮を命じられることがあります（同準則9条）ので、注意してください。

なお、今後、実施方法がオンライン方式に切り替えられた場合でも、入寮許可の通知（10月21日頃発送予定）があった後は、引き続き入寮を希望する者について、入寮を受け入れる予定です。

3 実務修習地への移動について

配属される実務修習地、実務修習地への移動に関する連絡事項については郵送により、導入修習等で使用する教材等は宅配便にて、採用選考申込後、10月14日（金）頃に発送予定です。

実務修習地へは、導入修習終了後、分野別実務修習の第1クール開始日（1月4日（水））に間に合うよう移動してください。

4 情報通信機器等の準備について

(1) 導入修習は参集方式で実施しますが、その場合でも、前記1(2)のとおり、パソコンを用いて起案をしてチームズを通じて提出したり、司法研修所からの事務連絡等を確認したりするため、これらに必要な範囲で、各自でパソコン、ス

マホ等の情報通信機器及びインターネット環境を準備してください。なお、司法研修所の寮には、W i - F i 等のインターネット環境は整備されていないため、各自の携帯電話回線やモバイルW i - F i ルーターの通信回線を利用する必要があります。

- (2) 前記 1 (1)のとおり、今後の感染状況等によっては、導入修習の実施方法が参集方式からオンライン方式（チームズを利用した双方向形式の講義等）に切り替えられる可能性があるほか、濃厚接触者等となったため登庁できなくなり、オンラインで受講する必要性が生じる可能性もあります。そのような場合に必要となるウェブ会議実施のための各種環境は別紙のとおりです。

参集方式での実施に際して、この環境を整えておくことが必須というわけではありません（インターネット環境の整備が間に合わなかったため、オンラインで受講することができなかった場合は、司法研修所が指示した代替措置を行ってもらうことで、出席したものとして扱うこととする予定です。）が、上記(1)の準備にあたっては、可能な限り、別紙の環境が必要となる可能性があることも踏まえた上で準備を行うようにしてください。

- (3) 導入修習終了後の分野別実務修習のうち、民事裁判修習及び刑事裁判修習で実施される問研起案の講評については、オンライン方式で実施することが予定されています。導入修習後に転居する場合は、別紙を参考にし、転居先においてもウェブ会議に参加するために必要となるインターネット環境を遅滞なく整えられるよう計画的に準備してください。

(別紙)

チームズ利用に必要な環境について

1 ハードウェア環境

主な要件は以下のとおりですが、最新の情報は、Microsoft社のホームページを確認してください。

(1) Windows PC

- コンピューターとプロセッサ

最小速度 1. 1GHz以上、2コア

- メモリ

4. 0GB RAM (他のシステム要件に加えて4GBの専用RAMが必要)

- ハードディスク

3. 0GBの空きディスク容量

- ディスプレイ

1024×768の画面解像度

- オペレーティングシステム

Windows 11、Windows 10、Windows 8. 1

いずれも最新バージョンであること。

※ Windows 8. 1につき、サポート期限2023年1月10日まで

(2) Mac

- プロセッサ

インテル Core Duo プロセッサ

- メモリ

4. 0GB RAM (他のシステム要件に加えて4GBの専用RAMが必要)

- ハードディスク

1. 5GBの空きディスク容量

- ディスプレイ

1280×800以上の解像度のモニター

○ オペレーティングシステム

MacOSの三つの最新バージョンのいずれか（新しいバージョンとそのすぐ前2つのバージョンがサポートされている。）

(3) モバイルデバイス（Android、 iOS）

最新のOSであること。

2 周辺機器

パソコンにウェブカメラ及びマイクが内蔵されていない場合、ウェブ会議に参加するためには、これらを別途準備する必要があります。

3 インターネット環境

(1) 通信速度

必要な通信速度は2Mbps程度と考えていますが、実際の使用状況によって異なるため、一応の目安としてください。なお、自宅等における通信速度は、周囲の環境（都市部か否か、集合住宅の戸数等）や時間帯（多くの人インターネットを利用する時間帯等）によって異なる場合があります。

(2) データ通信量

仮に導入修習全体をオンラインで実施する場合に必要なデータ通信量は、合計40～60GB程度（1日に3～5GB程度）と想定しています。ただし、上記目安はあくまでも予測ですので、可能であればデータ通信量に制限のない契約プランを選ぶことを推奨します。